

平成30年4月3日

各高等学校長 様

愛媛県高等学校体育連盟
中予地区支部長 立石 淳

平成30年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球競技の部中予地区予選会について

標記の件につき、下記のとおり開催いたしますので、選手・監督の派遣についてご配慮お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成30年4月28日(土) 8:00開場 9:00開会式
4月29日(日) 8:00開場 9:00競技開始
- 2 会 場 北条スポーツセンター体育館〒799-2408 松山市大浦 86 番地 1 (TEL089-993-1900)
- 3 種 目 団体戦・個人戦(シングルス・ダブルス)
- 4 出場制限 [団 体] 男女とも1校1チーム(4~7名)
4シングルス1ダブルスの試合方法
[ダブルス] 男女とも5ペア以内
[シングルス] **男女とも15名以内**(ただし、推薦出場選手を除く)

- 5 申込方法 (1) 申込書の入手方法
「愛媛県高体連卓球専門部」ホームページに「申込書」を載せてありますので、
下記URLに接続し、様式をダウンロードしてください。

<http://www.geocities.jp/hiroto211>

- (2) 申込方法
ダウンロードした様式に従って申込書を作成し、Eメールで下記宛に発送のこと。

メールアドレス **chuuyotakkyu@yahoo.co.jp**

- (3) **申込み期限 平成30年4月20日(金) 17:00**

- 6 組合せ会 **4月24日(火) 17時30分**
松山東高等学校 第二教棟3階 232教室 (1年1組)
※ 駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用ください。
※ 専門部に一任の場合、参加の必要はありません。
- 7 県大会出場数 [団 体] 男女とも8チーム(ただし、昨年度県高校選抜大会4位以内のチームは推薦)
[ダブルス] 男女とも16ペア
[シングルス] 男女とも16名(ただし、昨年度県新人大会ベスト16の選手は推薦)
- 8 その他 *本大会は本年度の県総体要項により実施する。なお、詳細は別紙の諸連絡を参照のこと。
*ユニホームの統一については、トラブルのないよう確実にを行うこと。
- 9 推薦出場(枠外にて申し込みはすること)

[男子団体] 松山商、松山北
[女子団体] 済美、伊予農
[男子シングルス] 佐伯海成3年、松田郁人3年(松北)
中田 遼2年、野村弘人3年(東温)
豊嶋大基3年、亀川 巧3年、玉井孝佳3年
増本時祥3年、三上裕太3年、山崎実愛3年(松商)
[女子シングルス] 田中杏奈3年、中井 南3年、新谷真唯2年(伊農)
黒田さくら2年、田淵心菜2年、和田実月3年
西原早紀3年(済美)

平成30年4月3日

中予地区高等学校卓球部顧問 各位

高体連卓球専門委員 戸田 明男

平成30年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球の部中予地区予選会について（諸連絡）

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) タイムアウト制は、個人戦シングルスは準々決勝より、個人戦ダブルスおよび団体戦は準決勝より適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルが生じた場合は、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) **試合球は40mmホワイトプラスチック球を各校から準備しこれを使用する。**
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校顧問の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は厳に認めない。
 - ① ユニホームは、シャツ・ショーツともにJTТАが公認したものであること。
(平成27年9月1日からのルール改定により、ユニホームの主たる色は使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。)
 - ② 本年度交付のJTТА登録のゼッケンを背面に付すること。
 - ③ 団体戦登録選手のユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ④ 個人戦ダブルスのペアのユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ⑤ ③④でいう同一とは、同一メーカーの同一製品（同型同色）を指すものであり、多少のデザインの違い等を可とするものではない。
 - ⑥ なお、本来は2種類のユニホームを準備することが規定されているが、この点に関しては各校の事情を考慮し、1種類のみで可とする。
 - ⑦ ユニホームのシャツ出しについては、各高等学校で十分に指導しておくこと。
- (6) ラバーのほりかえ（接着剤の使用）は必ず風通しの良い屋外で、ITTF公認の接着剤を使用し行うこと。屋内での接着剤の使用、非公認の接着剤の使用や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に、本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

2 試合進行について

- 4月28日（土）：**個人戦ダブルス戦より開始し、できる試合から団体戦を入れていく。**団体戦は決勝戦まで行う。
- 4月29日（日）： チャレンジマッチを含む個人戦シングルスを決勝戦まで行う。

3 その他注意事項

- (1) 団体戦は相互審判、個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。

(一昨年度より敗者報告・敗者審判とし、敗者は審判が記入した試合結果用紙を本部に持って行き、新しい用紙に差し替え審判後、試合結果を記入し敗者に結果用紙を渡す。)

- (2) 団体戦のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。審判要員は認めない。ベンチは番号の若いチームが本部席に向かって左側とする。
- (3) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (4) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入していることを条件とする。また、申請書ならびに傷害・賠償責任保険のコピーを卓球専門部委員に届け出をすること。監督者はベンチに入る際に監督ワッペンを着用すること。
- (5) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (6) 個人戦は県大会決定戦よりアドバイザーを認める。アドバイザーは、本大会申し込み時に届け出のあった監督又は当該高校の選手に限る。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。アドバイスができるのはタイムアウト時とセット間の1分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。
- (7) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては次の罰則を課す。
警告 → 失点 → 失格
- (8) 団体戦登録選手の変更は認めない。申込書が提出された後の個人戦の選手変更はいかなる理由があろうとも一切認めない。
- (9) 選手は必ず所定のゼッケンを着用すること。ゼッケン未使用の選手は試合を行うことはできない。なお、本大会に限り、前年度のゼッケンならびに簡易ゼッケンの使用を認める。
- (10) ゴミは各チームの責任において処理し、帰る際必ず持ち帰ること。
- (11) シューズ・靴は、各自が管理し、脱ぎ散らさないこと。
- (12) 団体戦初戦のオーダー用紙提出切は、8：40とする。（時間厳守のこと）一度提出されたオーダーの変更は一切認めない。オーダー用紙は、1枚に左右に同一のオーダーを記入し本部に提出すること。
 - ① オーダーはフルネームで記入し、裏面にも必要事項を記入する。
 - ② 1・2番のシングルス出場者同士でダブルスを組むことはできない。ただし、4・5番の出場者同士でダブルスを組むことはできる。
- ⁰⁹ 当番制でゴミの片づけをしております。御協力よろしくお願いします。
- (14) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- ⁰⁹ 組合せ抽選会は、4月24日（火）の予定です。組合せは、25日（水）以降に、愛媛県高体連卓球専門部ホームページ（<http://www.geocities.jp/hiroto211/index.htm>）に掲載予定です。

○ 連絡先 〒799-3111 伊予市下吾川1433番地 伊予農業高等学校 戸田明男
TEL 089-982-1225
FAX 089-983-4177
MAIL toda-akio@esnet.ed.jp